

## 学習内容報告書 フォーマット

学校名	八戸市立大久喜小学校
授業者	田名部 純一

### 1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

#### 1-1. 単元名

どうして森は海の恋人？

#### 1-2. 学年

3・4年生

#### 1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

#### 1-4. 単元の概要

- 1 八戸市民の森（不習岳）の散策・観察・もの作り体験
- 2 どうして「森は海の恋人」と言われているのかについて調べる活動
  - ① 「豊かな海」について考える。
  - ② 「豊かではない海」について考える。
  - ③ 海の環境がかかえる諸問題について知る。
  - ④ 諸問題や豊かな海を守るための「森は海の恋人」について調べ、まとめる。
  - ⑤ 調べたことについての報告会をする。

#### 1-5. 単元設定の理由・ねらい

本校は眼下に太平洋を望み、八戸市で最も海に近い学校である。そしてその地理的・地域的特性を生かし、全学年で海に関連する学習を長年にわたって展開してきている。昨年度の学習の中では、豊かな海があるのは豊かな山や森があるおかげであるということが話に挙がった。本校ではこれまで、海そのものに焦点を当てた学習を展開してきているが、今回は山や森とのつながりを学習することを通して、より広い視点で海をとらえ、海にかかわる周りの環境も大切にしていこうとする態度を育てたいと考えた。

#### 1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・地元の海への愛着を深め、大切にしようとする態度。
- ・海、山などの自然環境を守っていこうとする態度。
- ・自分たちにできることを主体的に考え、実践していこうとする態度。

1-7. 単元の展開（全24時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
6	○八戸市民の森（不習岳）の散策・観察・もの作り体験など、森の恵みや豊かさに触れる。 また、山頂から太平洋を一望し、森（山）と海がひと続きにつながっていることを景色でとらえる。	○森の散策・観察を通して、ドングリや様々な木々などに触れ、自然豊かな森の存在に気付かせる。 【評価】 森のいろいろな植物の存在に気付き、興味を持つことができる。 【外部連携】「八戸市民の森」職員
2	○豊かな海とはどういう海のことなのかを言葉やイラストにしたりしながら自分なりに考え、伝え合う。	○自分の考える豊かな海のイメージを伝え合い、海の理想のイメージを共有させる。 【評価】 自分の思う豊かな海をイメージしたり、他者の思うイメージを聞いたりして、豊かな海の視点を広げることができる。
1	○豊かではない海とはどういう海のことなのかを自分なりに考え、伝え合う。	○前時の学習を踏まえ、豊かではない海のイメージを伝え合い共有させる。 【評価】 豊かではない海を自分なりにイメージするとともに、他者のイメージを聞いて豊かではない海の視点を広げることができる。
3	○海の環境がかかえる諸問題について知る。 赤潮など	○教師が海の環境問題の一例を知らせ、他にはどんな問題が起きているのか自分でも簡単に調べさせる。 【評価】 海の環境問題について関心をもつことができる。
10	○諸問題や豊かな海を守るための「森は海の恋人」について詳しく調べ、まとめる。	○前時までの学習から興味をもったことについて、調べ、まとめさせる。 【評価】 調べたいことについて、進んで調べることができる。
2	○調べたことを伝え合うための報告会をする。	○各自が調べたことを互いに伝え合わせる。 【評価】 ・伝えたり聞いたりすることを通して、海環境を大切にしていこうとする主体性をもつことができる。

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

前時までの学習から、自分が調べてみたいことについて詳しく調べ、まとめることを通して、海を大切にしていこうとする態度を養う。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 前時までの学習を振り返り、どんなことを詳しく調べていきたいかを出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 豊かな海とは</li><li>② 海のかかえる問題<ul style="list-style-type: none"><li>ア 赤潮</li><li>イ サンゴの白化</li><li>ウ 魚の減少</li><li>エ 海の酸性化</li></ul></li><li>③ どうして「森は海の恋人」なのか<ul style="list-style-type: none"><li>ア 水の循環について</li><li>イ 海に栄養を運ぶ森や川</li><li>ウ 植物の光合成と二酸化炭素</li><li>エ 海水温を保つ森</li><li>オ 魚つき林</li><li>カ 漁師が山に木を植える</li><li>キ 森は海の恋人運動とは</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・調べてみたいことを観点別に整理し、関心別に分担させる。</li><li>・書籍やインターネットなどを使って調べさせる。</li><li>・パソコンでまとめたり、手書きでまとめたりしてよいことを伝える。</li></ul>
<p>2 上記について興味・関心に基づき、分担して調べ、まとめる。</p>	<p><b>【評価1】</b> 興味・関心をもって主体的に調べることができる。</p> <p><b>【評価2】</b> 調べたことをよく理解し、海環境を守っていこうとする前向きな気持ちをもつことができる。</p>

### 3. 今回の活動の自己評価

子どもたちは、これまで地元の海を中心に学習をしてきており、今回のように遠く離れた山や森と海との関係について学習することは初めてであった。今回の学習を通して、昨年度に学習した海洋ごみ問題のほかにも様々な問題があることに気付くことができたとともに、海というものを他の自然環境と合わせて大きな視点でとらえることができたことが大きな成果であり、海を大切にするために自分たちが実践できることも増えたのではないかと思われる。

### 4. 今後の課題

今年度は新型コロナウイルスの影響で、外部講師と連携を図ったり、校外へ出かけて活動したりすることが思うようにできなかつたため、机上の学習が多くなってしまったのが残念な点であった。そういった点から今回の学習に関連した内容を、体験学習や見学学習などで補うことができればよいと思う。

また、今回の学習は3・4年生複式学級で行ったが、学習内容が難しいものもあり、3・4年生には高度であったとも感じている。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特記事項なし

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。